複数施設研究用

研究課題：若年者における冠動脈疾患の特徴と予後に関する観察研究
に関する情報公開

１．研究の対象
2011 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日の期間中に当院で心臓カテーテル治療を受けられた 60 歳以下の方

２．研究目的・方法・研究期間
心血管病、特に冠動脈疾患は本邦の主要な死因の一つです。近年、高齢化社会においてその増加が指摘されている一方で、若年者の冠動脈疾患も社会問題の一つになっています。その原因として、食事を含めたライフスタイルの変化に伴う疾患の若年化なども指摘されていますが、一方で若年者においては男女差や、冠動脈解離などの非動脈硬化性の原因による発症なども注目されています。また、若年者で発症する冠動脈疾患は、より重篤な状態となりやすいという報告もありますが、未だその実情が十分明らかにされていないのが現状です。本研究の目的は、実際の臨床現場において、若年者の冠動脈疾患の特徴、原因、その予後などの詳細を明らかにすることであり、その結果により今後の対策にもつながる可能性もあり、有用なものになると考えられます。
本研究の方法は、研究の対象となる患者さんの、背景、病歴、診断、カテーテル治療の手技詳細、病変の特徴、ならびに心血管イベントなどの情報を後向きにカルテ情報から収集します。その上で、発症要因、様式の内訳、また長期予後とその関連因子などを調査します。

３．研究に用いる試料・情報の種類
試料・情報：病歴、治療歴、検査歴　等

４．外部への試料・情報の提供
研究に用いる試料・情報に関しては当院において厳重に保管・管理を行います。研究対象者の個人情報は連結表を作成した上で匿名化を行います。対象者を特定するための連結表に関しては、個人情報管理者が厳重に管理します。個人が特定されるような試料・情報が外部へ提供される事はありません。

５．研究組織
主施設：
名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学　室原豊明

名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学　石井秀樹
名古屋大学医学部附属病院　循環器内科　田中哲人
名古屋大学医学部附属病院　循環器内科　医員　田代詳
共同研究施設：
安城更生病院　循環器内科　度会正人
一宮市民病院　循環器内科　志水清和
大垣市民病院　循環器内科　森島逸郎
公立陶生病院　循環器内科　浅野博
江南厚生病院　循環器内科　高田康信
豊田厚生病院　循環器内科　篠田政典
岡崎市民病院　循環器内科　田中寿和
岐阜県総合医療センター　循環器内科　野田俊之
名古屋第二赤十字病院　循環器内科　吉田幸彦

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、学会発表や論文出版の後ではお申し出の情報を除去できない事があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学
〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65
TEL052-744-2150　FAX 052-744-2138
担当者：田中哲人

研究責任者：
名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科
教授　　室原豊明

研究代表者：
名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科
教授　　室原豊明